

**目的** プレート上で鋼球を往復運動させて発生する摩擦力より摩擦係数を求める。

**対象** 水溶性切削油など

**分析項目** BP (ボールオンプレート) 試験

**試験概要** 往復摺動式摩擦摩耗試験機を用いる。  
水溶性切削油で満たしたカップの中でプレートにボールを押しあて、往復運動をさせて摩擦係数を求める。  
試験片の種類はアルミ・鉄・ステンレス・チタンなど。

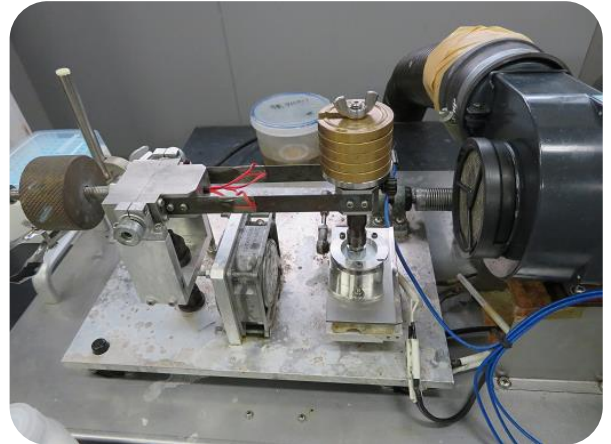
◆試験片とボール



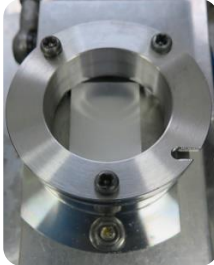
◆荷重をかけて固定した図



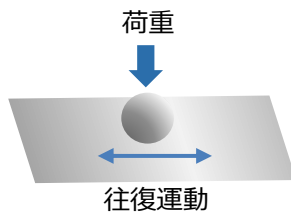
◆往復摺動式摩擦摩耗試験機



◆試験のカップ



摩擦係数が高いほど切削液の潤滑性が悪く、摩擦係数が低いほど切削液の潤滑性が良いという判断材料になる。  
板材や軸材料の比較並びに油剤の有効成分の検討が可能。



- ・往復ストローク : 5mm
- ・温度 : 室温
- ・ボール : SUJ-2 3/16inch
- ・周期 : 30r/m
- ・試料量 : 5ml
- ・試験時間 : 10分
- ・データ間隔 : 4秒

